

# 広川町の学校教育

広川町では国の教育・文化週間（11月1～7日）に合わせ、11月5日～17日を教育週間とし、各学校の授業や教育活動を公開しました。「持とう『私の夢』講演会」や「小中学生意見発表会」、「教育講演会」では多くの皆さまにお越しいただき、誠にありがとうございました。

## 広川タウン・コミュニティ・スクール

この教育週間は、「広川タウン・コミュニティ・スクール」事業の一環で行われたもの。町内の学校を核として、教育委員会・地域・家庭が「連携・協働」で進めているものです。

事業がより充実したものとなるよう、皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

### 持とう「私の夢講演会」



12日、広川中学校体育館で開催。(株)原野製茶本舗代表取締役社長の原野弘典さんが、「伝統の八女茶を広川から世界へ」というテーマで講演しました。

「夢をかなえるためにどのようなことをしますか。皆さんは、小さな夢、大きな夢を持っていると思います。いきなり大きな夢を実現することはとても難しいことです。大きな夢を小さな夢に分けて、一つずつ成功に導くことで、大きな夢に近づいていくのではないのでしょうか」



### 小中学生意見発表会・教育講演会

17日、町民交流センター「いこっと」で開催。意見発表会では各学校の代表12人が、広川町や学校、平和、読書、感謝の気持ち、差別のない世の中、自分の成長、将来の希望や願いなどについて発表しました。

●意見発表者

- 上広川小学校 6年：鹿田葉月さん、丸山京姫さん
- 中広川小学校 6年：栗原実央さん、石橋大河さん、馬場拓翔さん、小畑碧空さん
- 下広川小学校 6年：加藤琉太さん、山崎源太さん
- 広川中学校 1年：久保田莉瑠羽さん、廣田瑞穂さん
- 広川中学校 2年：中村彩夏さん、田中花希さん



意見発表会後の教育講演会では、公認スポーツ栄養士の静間佳代子さん（㈱キャリアビジョン取締役）が「子どもの成長を考えた食生活」について講演。「小中学生は著しい成長・発達の過程にあり、骨、血、肉の成長もスパート期を迎えます。子どもに必要なエネルギーと栄養素をとるための基本は朝食です」と、来場者へ朝食の重要性を呼びかけました。

— 広川町の小中学校が地域とともにあるために —  
**広川町教育週間を実施**

☎ 09433320093  
 (内線262、263)  
 問 教育委員会事務局  
 学校教育係

## 上広川小学校



### 演劇での表現活動

4・6年生が6日、舞台上で活躍している演出家や俳優の皆さんから、仲間と創り上げる力、表現する楽しさを学びました。



### 英語活動

1・3・5・6年生が6日、英語に慣れ親しみました。

### 持久走大会

全学年が15日、それぞれの実態に応じた距離を走りました。

## 下広川小学校



### 芋ほり

1・2年生が8日、老人会や保護者と一緒に行いました。



### 命の授業

4年生が8日、助産師の寺田恵子さんから学びました。



### 銅板作り

4年生が13日に体験しました。

## 中広川小学校

### 学力向上のための研究発表会



7日、中広川小が2年間取り組んできた研究の成果を発表しました。

#### ●主題

わかる・できるを  
実感する子どもを育てる  
学習指導～ユニバーサルデザインの  
視点に基づく授業づくりを  
とおして～



#### ●ユニバーサルデザインの視点に基づく授業

教師が事前に重要課題を選び、学習過程を可視化するとともに、授業中は学習意欲を喚起したり、思

考を揺さぶったりする「しかけ」を行う指導方法。児童が自主的に学習し、知識・技能、見方・考え方を共有できるようになることを目指します。全学年がこの指導方法による国語・算数の授業を受けました。



### 仕事 たんけんたい

3年生が13日、(株)オーレックによる授業を受けました。

### 命の授業

5年生が14日、日本赤十字社による授業を受けました。

## 広川中学校

### 暴力団排除教室



3年生が7日、福岡県警察本部から、知らないうちに暴力団に誘われている可能性があることや、誘いに乗ってしまった後の恐さなどを学びました。

### 「早寝・早起き・朝ごはん」親子講演会



9日、広川中の睡眠の実態について、パソコン部が自ら作成したプレゼンテーションを使って調査結果を発表しました。よりよい睡眠をとるためには、家族の協力が必要であることを呼びかけました。